# 2014年3月期　第2四半期

# 決算説明会

ケンコーマヨネーズ株式会社

2013年 11月 21日

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 本日の内容

①. 2014年3月期第2四半期　決算の概況

②.「中期経営計画Ⅳ(フォース)2012-2014」
市場演出型成長戦略の展開

③. 2014年3月期　業績予想

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# ①. 2014年3月期　第2四半期
# 決算の概況

## 常務取締役　財務経理本部長　村田　隆

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 1. 2013年　業務用食品業界動向



## ■ 外食産業

・少子高齢化や中食市場拡大の影響
　→オーバーストアの状況は解消されず、厳しい競争環境が続いている
・政権交代以降は景気好転の兆しもあるが、本格的な改善には時間を要する見通し

**東日本大震災により落ち込んだ反動や新規参入・新規出店の継続により、前年比微増**

## ■ スーパーマーケット

・消費者の価格選好は依然として強く、厳しい価格競争が続いている
・競争激化を見据えて、経営統合や業務提携を模索する動きの増加
　→業界再編が各地域での競合状況や各社の収益動向に与える影響が注目

**CVSやドラッグストア等の他業態が食品の販売に注力をした結果前年割れだが、量販店のデリカに関しては堅調に増収傾向**

## ■ コンビニエンスストア（CVS）

・国内のCVSは飽和状態と言われているが、新規出店は加速を続け既存店を補っている
・PB商品の強化に乗り出す
・東南アジアを中心に加速する海外展開

**大手3社は好業績だが、各社店舗の独自性を高める戦略へシフト**

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 2. 2014年3月期第2四半期 決算の概況



## 分野別業態別対策の立案・実行の成果による売上高増

外食・CVS・量販店・パン・給食の分野をさらに業態別に細分化し、
営業・商品開発・メニュー開発チームが一体となり一層深掘りした提案を実行

## 当社グループのもつ機能の相乗効果（三位一体）により好調に推移

ケンコーマヨネーズ本体と、量販店へフレッシュ総菜を販売している関連事業、
店舗・Web展開をしているサラダカフェ事業との相乗効果による売上高増

## 原料価格の影響や円安による圧迫はあるが、前期比増の利益を確保

・企業努力で吸収しきれない部分は、一部商品の価格改定を実施
・売上高増による利益確保及び工場稼働率の向上

→ 前年同期を上回る利益を確保

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 3. 2014年3月期第2四半期 業績 【連結】



## ■ 損益計算書の概要

単位：百万円

| | 2013年3月期 第2四半期実績 | | 2014年3月期 第2四半期実績 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 前期比 |
| 売上高 | 27,388 | — | 28,951 | — | 5.7% |
| 売上総利益 | 7,627 | 27.8% | 7,862 | 27.2% | 3.1% |
| 販売管理費 | 6,032 | 22.0% | 6,207 | 21.4% | 2.9% |
| 営業利益 | 1,594 | 5.8% | 1,655 | 5.7% | 3.8% |
| 経常利益 | 1,531 | 5.6% | 1,561 | 5.4% | 2.0% |
| 税金等調整前純利益 | 1,365 | 5.0% | 1,558 | 5.3% | 14.1% |
| 当期純利益 | 772 | 2.8% | 910 | 3.1% | 17.8% |
| 1株当たり当期純利益 | 54円39銭 | | 64円05銭 | | |

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

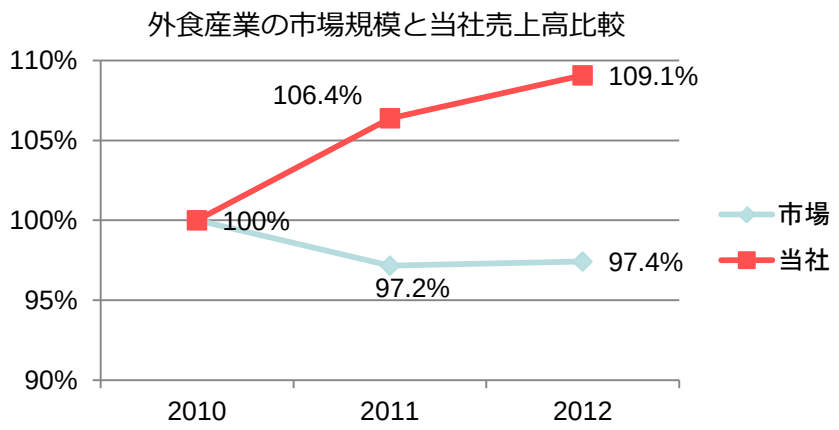
# 4. 当社の取り組み(1) ～外食産業～



## 外食産業

■分野別業態別対策の強化

業態の細分化・提案対象の拡大により
更なる分野別業態別対策の立案・実行
→新規顧客・新規採用増による売上高増



■ホームページ活用によるレシピ提案

・当社ホームページを営業ツールとして活用
・各業態のニーズや季節に合ったメニュー、料理法などを紹介

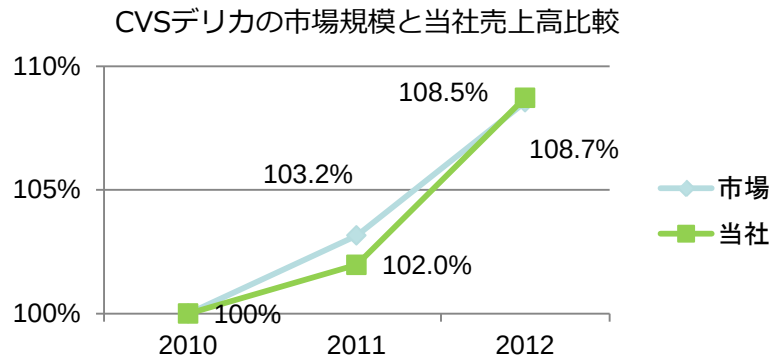
【出典】富士経済「2013年 食品マーケティング便覧 総括編」より抜粋
2010年との比較。2012年の数値は予想。

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 4. 当社の取り組み(2) ～CVS・量販店～



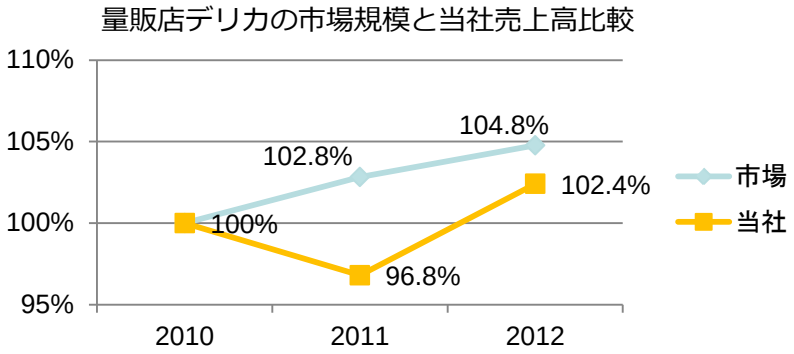
## コンビニエンスストア（ＣＶＳ）




■タマゴ加工品を中心とした新規採用増

弁当の厚焼きタマゴや和惣菜、
サンドイッチ・焼成パンのタマゴサラダ等、
各CVSの求める味・品質を追求・提案

## 量販店




■ポテトサラダやパスタサラダ等の
主力商品等の増加

■小袋ドレッシングの販売

ドレッシング類の販売強化のため
小袋形態（20ml/20g）の販売

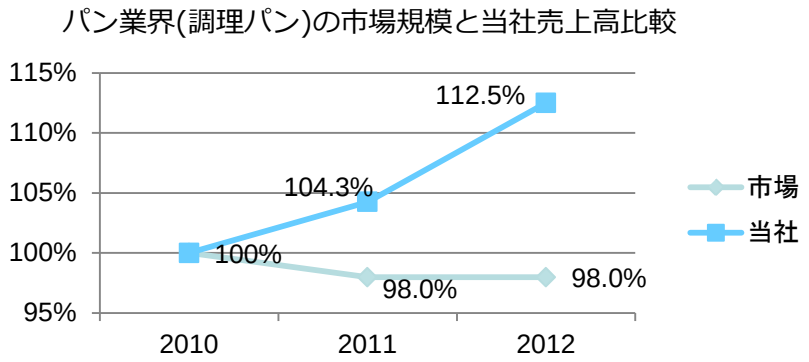
【出典】
富士経済「2013年 食品マーケティング便覧 総括編」より「中食／CVSデリカ」
「中食／量販店デリカ」を抜粋。2010年との比較。2012年の数値は予想。

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 4. 当社の取り組み(3) ～パン･給食業界～



## パン業界

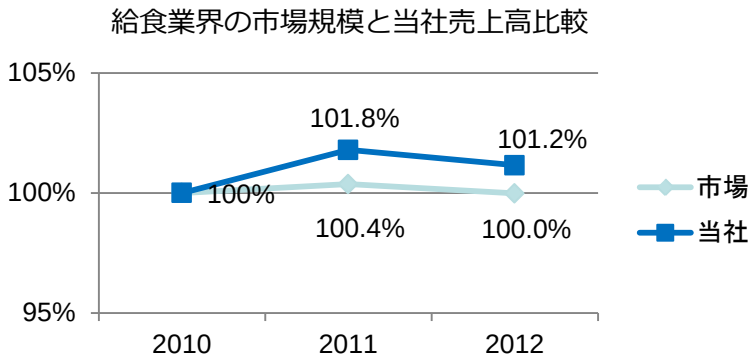



■新製品による可能性の広がり

甘系フィリングや世界のソース・サラダ等新規製品や既存のマヨネーズ増

■ベーカリー向け講習会の実施

## 給食業界




■製品活用の提案

現場の求める汎用性の高さや簡単オペレーションの実現を提案

■「やわらか食」に食物繊維を追加

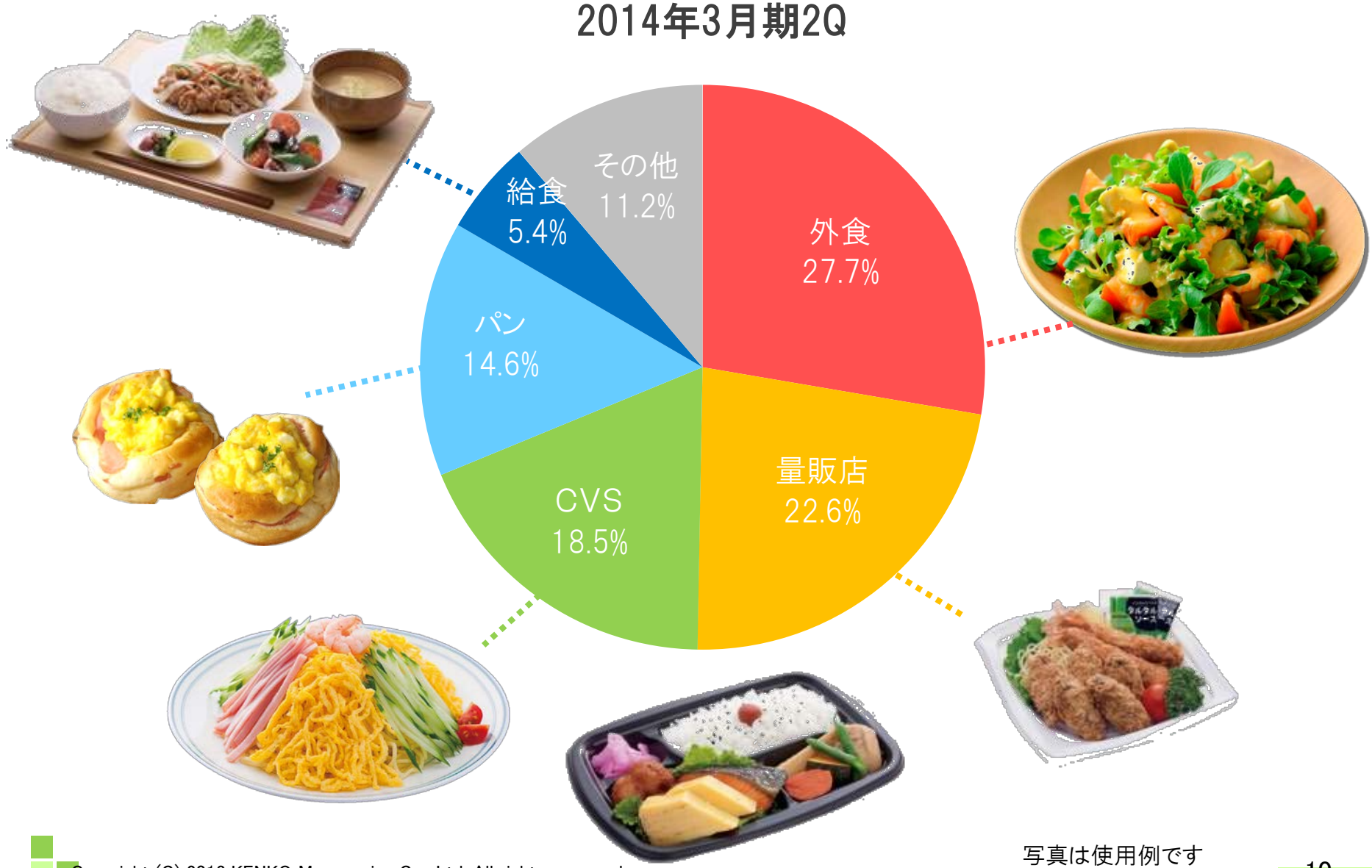
【出典】
パン業界：矢野経済研究所「パン市場に関する調査結果2013」より「調理パン」を抜粋。2012年の数値は見込み。
給食業界：富士経済「2013年 食品マーケティング便覧 総括編」より抜粋。 2012年の数値は予想。

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 5. 分野別売上高構成比 【連結】(1)



## 2014年3月期2Q

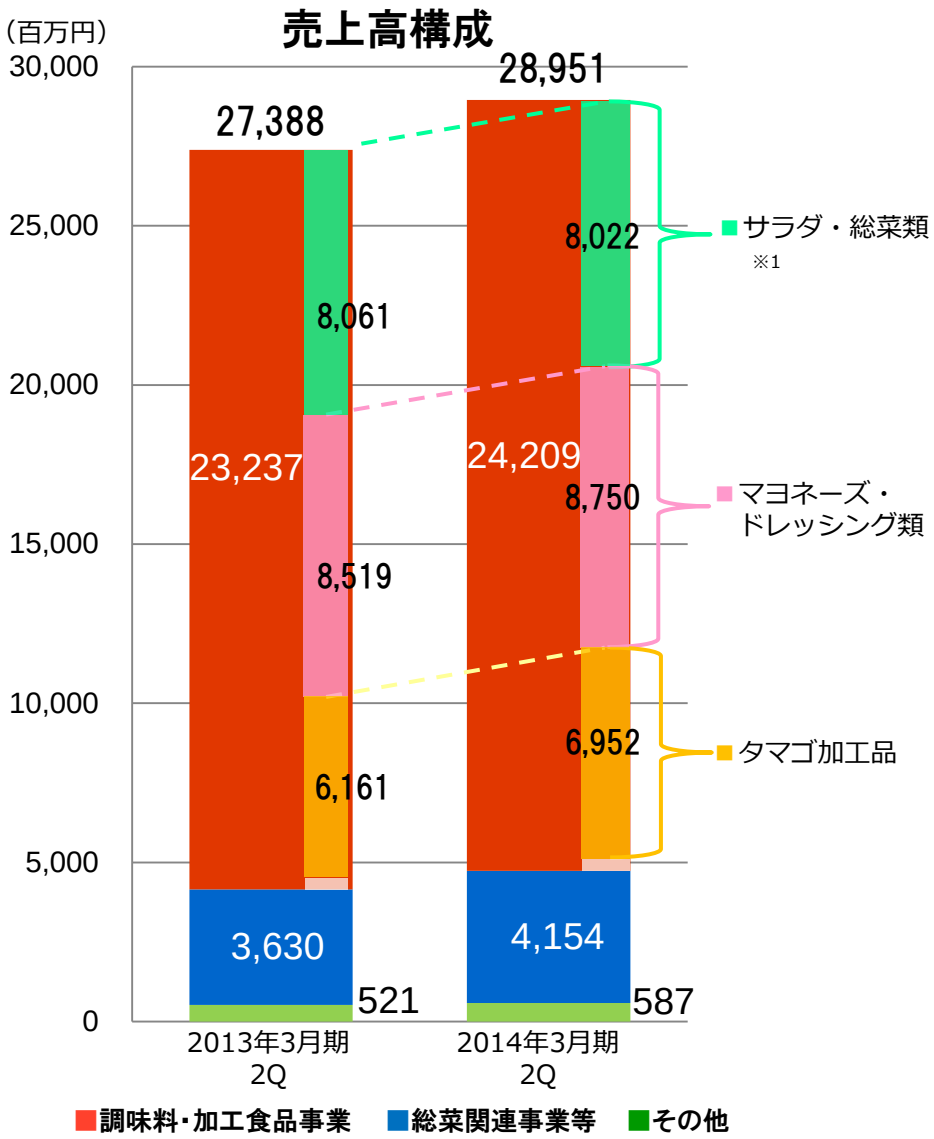



写真は使用例です

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 6. 事業別売上高概況 【連結】






## ■ 調味料・加工食品事業 （前期比＋4.2%）

＜サラダ・総菜類※1、マヨネーズ・ドレッシング類、タマゴ加工品＞

- 販売重量 ： 前年比増（前期比＋4.1%）
- 販売単価 ： 前年比増（前期比＋0.1%）

| ●商材別前期比 | 売上高 | 販売重量 |
|---|---|---|
| サラダ・総菜類※1 | △0.5% | ＋0.3% |
| マヨネーズ・ドレッシング類 | ＋2.7% | ＋2.5% |
| タマゴ加工品 | ＋12.8% | ＋13.5% |

## ■ 総菜関連事業等 （前期比＋14.4%）

＜フレッシュ総菜（日配サラダ、惣菜）、グループ内生産受託＞

- 量販店向けの新規採用により、ポテトサラダ・パスタサラダの主力商品等が増加したことにより増収

## ■ その他 （前期比＋12.7%）

＜ショップ事業（Salad Cafe）及び海外事業※2＞

- 新たな取り組みとして、サラダカフェオリジナルドレッシングの発売やスープサラダの発売開始
- 店舗 ： 14店舗→16店舗 （前年同期比較）

8月：Salad Cafe東武百貨店池袋店リニューアル

※1 これまでの「調理加工食品」の表記を変更しました
※2 海外事業（2社）は、持分法適用会社のため売上高には含まれません

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

## ■ 事業別売上高・セグメント利益(連結)

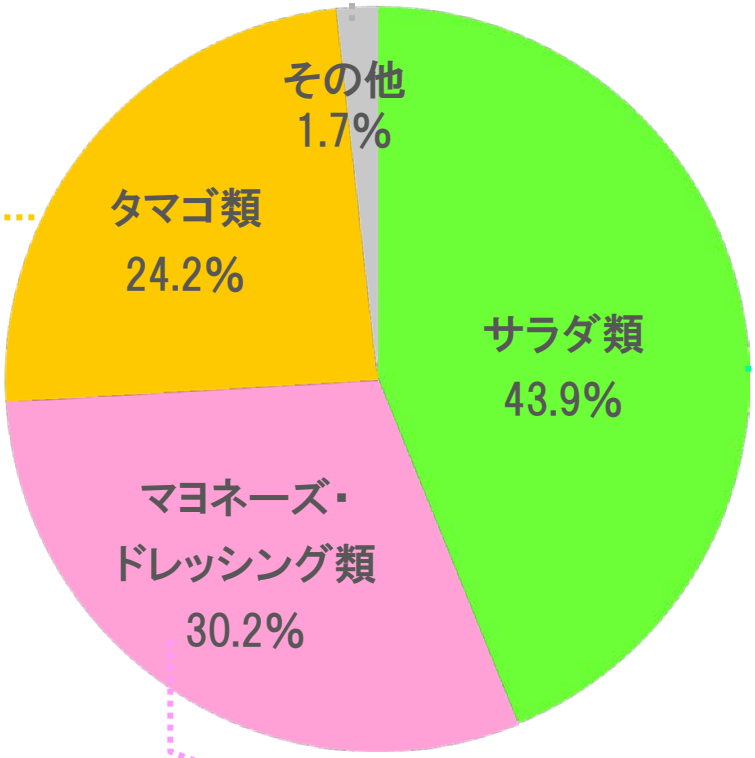
単位:百万円

| | 2013年3月期 第2四半期 | 2014年3月期 第2四半期 | 前期比 | |
|---|---|---|---|---|
| | | | 増減 | % |
| 売上高 | 27,388 | 28,951 | 1,562 | 5.7% |
| 調味料・加工食品事業 | 23,237 | 24,209 | 972 | 4.2% |
| 総菜関連事業等 | 3,630 | 4,154 | 523 | 14.4% |
| その他 | 521 | 587 | 66 | 12.8% |
| セグメント利益 | 1,531 | 1,561 | 30 | 2.0% |
| 調味料・加工食品事業 | 1,472 | 1,360 | ▲111 | ▲7.6% |
| 総菜関連事業等 | 173 | 331 | 157 | 90.6% |
| その他 | ▲99 | ▲117 | ▲17 | ― |
| 調整額 | ▲15 | ▲13 | 2 | ― |

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 8. 商材別売上高構成比 【連結】

## 2014年3月期2Q



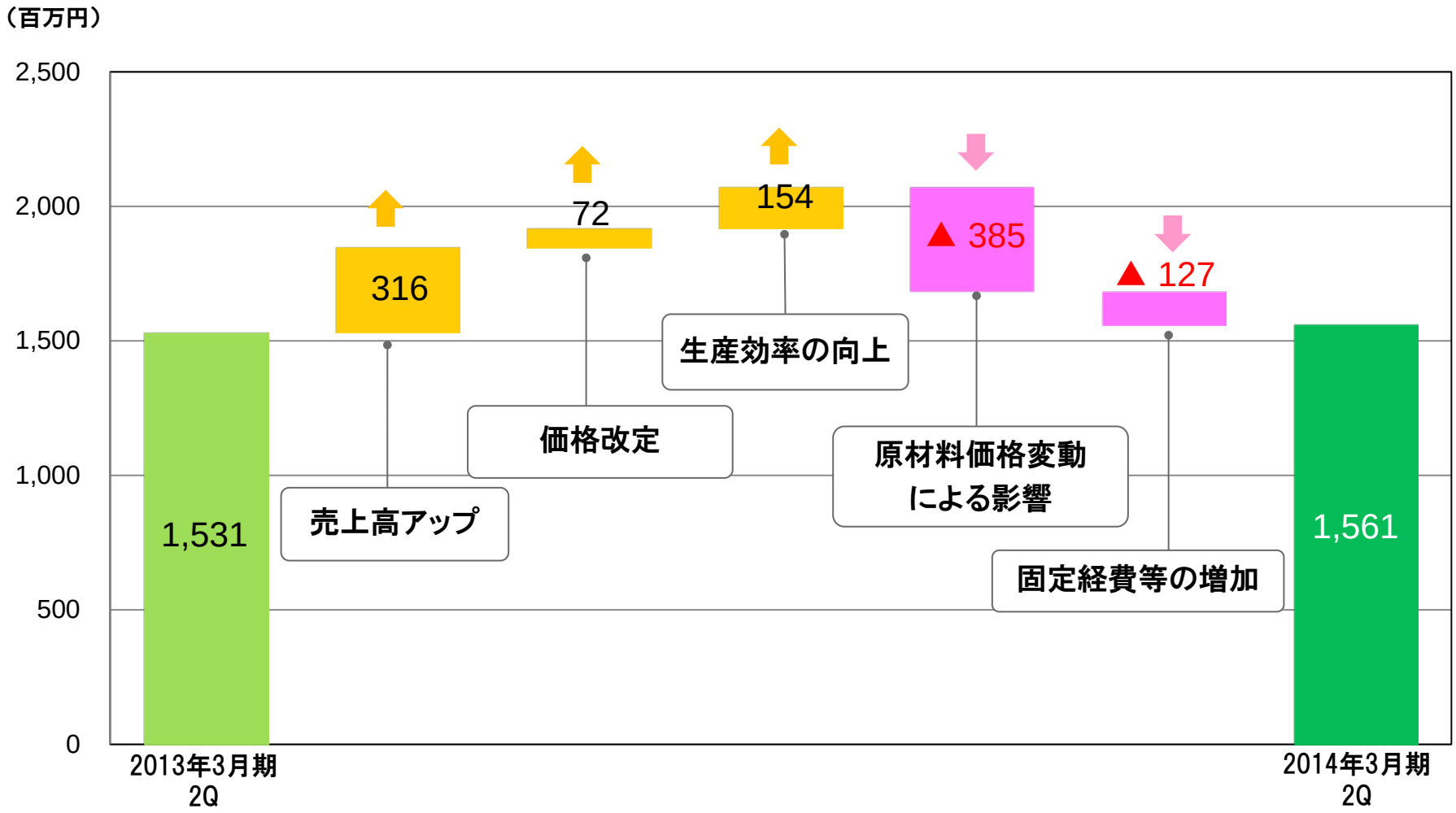
写真は使用例です

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 9. 経常利益増減要因 【連結】



## ■ 経常利益増減要因(連結)




Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 10. 貸借対照表の概要 【連結】



## ■ 財政状況

＊ 長期末払金を含む

単位：百万円

| | | 2013年3月期 | 2014年3月期 2Q | 増 減 | 前年度末比 |
|---|---|---|---|---|---|
| 資 産 | 流動資産 | 18,403 | 19,139 | 736 | 4.0% |
| | 固定資産 | 15,595 | 17,152 | 1,557 | 10.0% |
| 資産合計 | | 33,998 | 36,292 | 2,293 | 6.7% |
| 負 債 | うち有利子負債残高 ＊ | 5,526 | 6,721 | 1,194 | 21.6% |
| | | 19,197 | 20,541 | 1,343 | 7.0% |
| 純資産 | | 14,801 | 15,750 | 949 | 6.4% |
| 負債・純資産合計 | | 33,998 | 36,292 | 2,293 | 6.7% |
| 1株当たり純資産 | | 1,041円54銭 | 1,108円36銭 | 66円82銭 | 6.4% |
| 自己資本比率 | | 43.5% | 43.4% | ▲0.1% | |

- 有利子負債は1,194百万円の増加
- 中期経営計画による積極的な設備投資の実施をしたが、純資産の949百万円増加により、自己資本比率は前期末並の43.4%の水準を確保

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 11. キャッシュフローの概要 【連結】



## キャッシュフローの状況

単位：百万円

| | 2013年3月期 第2四半期 | 2014年3月期 第2四半期 | 増 減 |
|---|---|---|---|
| 営業活動によるCF | 1,524 | 730 | ▲794 |
| 投資活動によるCF | ▲514 | ▲523 | ▲8 |
| 財務活動によるCF | 338 | 993 | 654 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 5,365 | 7,119 | 1,754 |

- 営業CF：主に税金等調整前当期純利益1,558百万円、
  法人税等の支払額704百万円等によるもの
- 投資CF：主に有形固定資産の取得による支出490百万円等によるもの
- 財務CF：主に長期借入れによる収入2,442百万円、
  長期借入金返済等による支出▲991百万円等によるもの

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# ②.「中期経営計画Ⅳ(フォース)2012-2014」市場演出型成長戦略の展開

代表取締役社長　炭井　孝志

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 中期経営計画Ⅳ(フォース)2012-2014　～5つのポイント～



## 市場演出型企業としての存在感アップを目指す

1. グローバル企業となる

2. 事業領域の拡大

3. 「サラダ料理」の確立・情報発信を行い、
市場演出型企業としての戦略を実践

4. サラダカフェブランドの推進・浸透

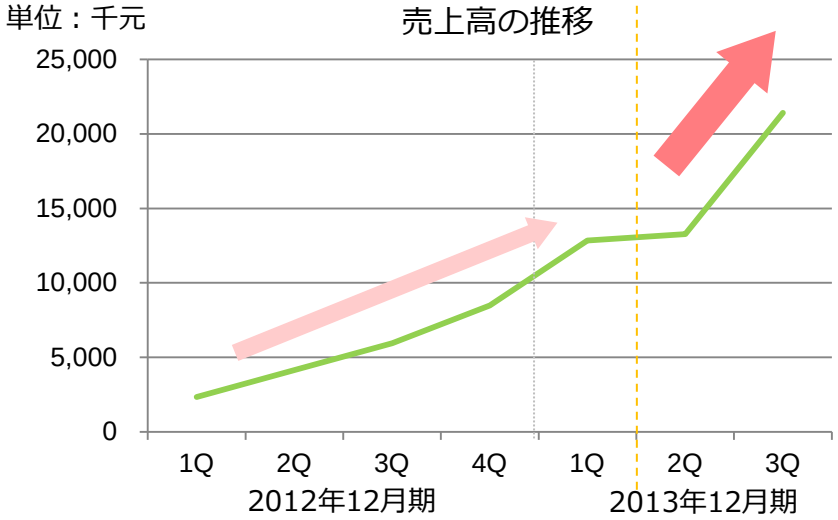
5. 人材育成、体制強化

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 1. グローバル企業となる　～国際事業(1)～

②. 中期経営計画Ⅳ(フォース)2012-2014

## 中国




・原料調達や生産、営業体制の見直し
・現地のファストフードやベーカリーへ販路を拡大

**来期中に黒字化を目指す**

## インドネシア

<甘口>

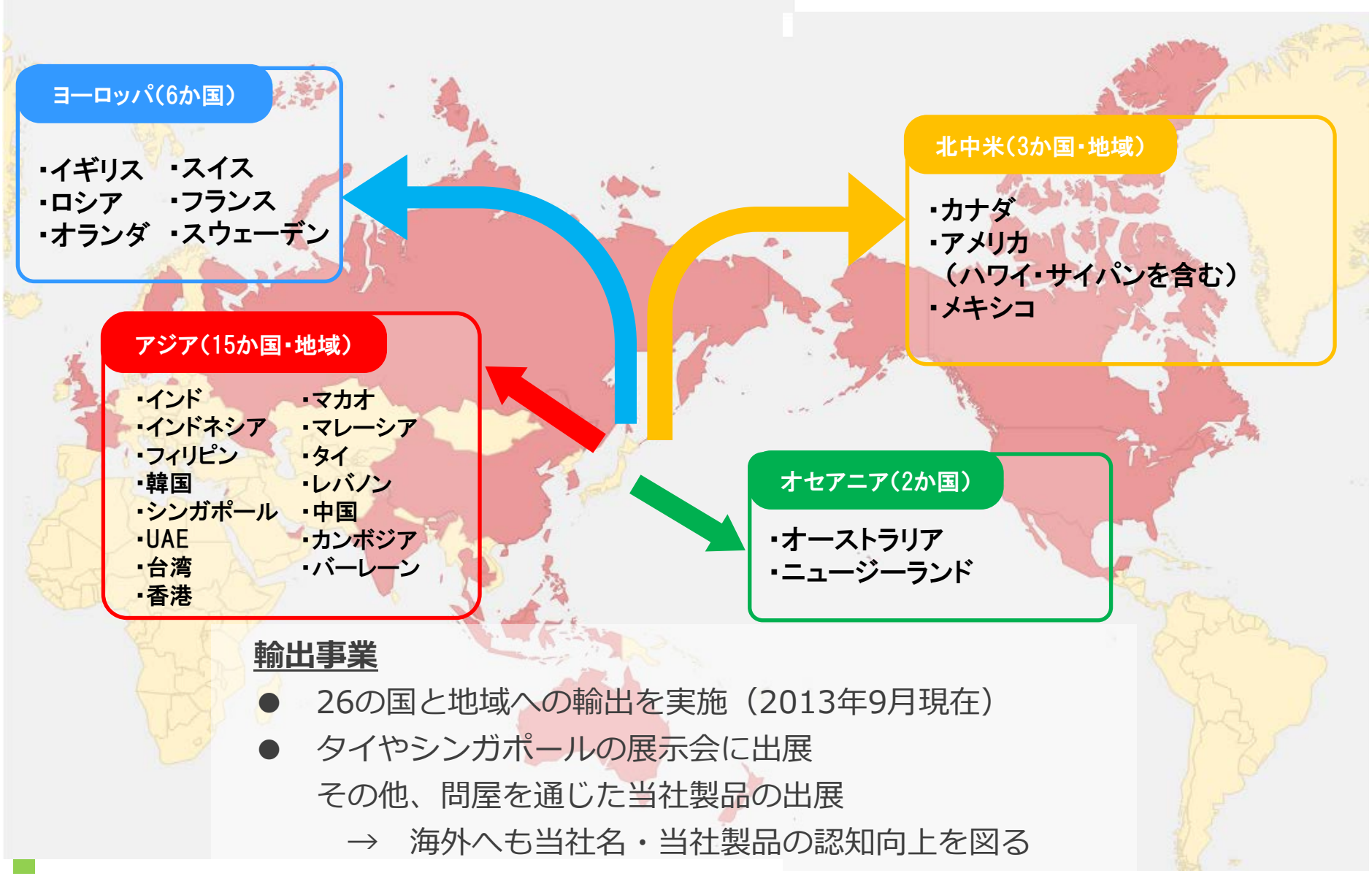
<辛口>

2013年10月～
ハラル認証を取得し、
事業展開に向けて一般用・業務用
ともに生産・販売開始

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 1. グローバル企業となる　～国際事業(2)～

②. 中期経営計画Ⅳ(フォース)2012-2014




**輸出事業**

- 26の国と地域への輸出を実施（2013年9月現在）
- タイやシンガポールの展示会に出展
  その他、問屋を通じた当社製品の出展
  → 海外へも当社名・当社製品の認知向上を図る

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 2. 事業領域の拡大　～静岡富士山工場～



■ 新工場概要

- 場所　：　富士山フロント工業団地（静岡県富士市）
- 敷地面積　：　11,286坪（37,310㎡）
  →当社厚木工場の約4倍、
  西神戸工場の約2.5倍
- 投資額　：　45億円

<完成イメージ>

■ 新工場コンセプト

- たまご製品の連続一貫生産体制
- 安全・安心・高品質の実現（ゾーニング、温度管理）
- 新技術・新製法の導入と工程改善（洗卵設備、焼成機、急速冷凍など）
- 見学者専用通路の設置

■ 生産能力（目標／時間当たり）

- 割卵・・・・・・・・・・　54,000個
- 厚焼き卵・・・・・・・・　2,400本
- だし巻き卵・・・・・・・　1,200本
- オムシート®・・・・・・　5,400枚
- スクランブルエッグ・・　260kg
- 錦糸卵・・・・・・・・・　5,400枚

→ 焼成たまご
年間 6,000t 生産目標

■ スケジュール

| 2012年 | 2013年 | | 2014年 | |
|---|---|---|---|---|
| | ～3月 | 6月～ | 3月 | 4月 |
| 基本・実施設計 | 確認・申請 | 建築工事 | 試運転 | 本稼働 |

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 2. 事業領域の拡大　～市場演出型企業として～

②. 中期経営計画Ⅳ(フォース)2012-2014

## B to C 商品

小型形態（70g～110g）の
ロングライフサラダ
「サラダのプロがつくった」
サラダシリーズ発売

## 世界のソース・世界のサラダ

■世界のソース：１４品

■世界のサラダ：１０品

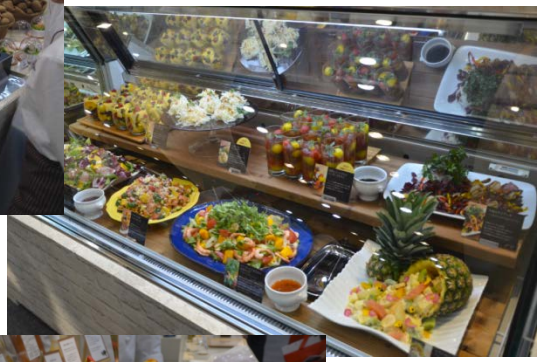
Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 3.「サラダ料理」の確立、市場演出型企業の戦略　～総合フェア～



## 当社総合フェア

テーマ：KENKO MARCHÉ 2013 サラダフル♥ライフ
東京会場：11月6日（水）・7日（木）
来場者数：2,030名
提案メニュー：129レシピ
（大阪会場：11月26日（火）・27日（水）予定）



Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 3.「サラダ料理」の確立、市場演出型企業の戦略　～メディア活用～

②. 中期経営計画Ⅳ(フォース)2012-2014

## Webの活用

当社ウェブサイト内

●サラダ料理コンテンツ

<プロ向けレシピ>

●季節の特集レシピ　●業態別ご提案レシピ

## 当社監修本の出版

<シリーズ累計１０万部突破>

2013年9月
『ケンコーマヨネーズの最高！
マヨレシピ』発売

## 当社冠ラジオ番組

2013年10月～
ABCラジオ（1008kHz）
「サラダトーク～お仕事カフェ～」

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 4. サラダカフェブランドの推進・浸透



## サラダカフェ ＝ サラダ料理 ＝ ケンコーマヨネーズ

### コラボレーション

大手コンビニエンスストア
とのコラボ商品発売

### オリジナル商品

サラダカフェオリジナル
ドレッシングの発売

### 料理講習会

本社内（Cooking Labo TOKYO）
での料理講習会

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 5. 人材育成、体制強化



## 将来の人材の育成

東京海洋大学に「サラダサイエンス（ケンコーマヨネーズ）寄附講座」を開設

寄附講座の概要

- ■設置場所：　東京海洋大学　大学院海洋科学技術研究科
- ■設置期間：　2013年10月～2018年9月（5年間）
- ■研究内容：　多岐にわたるサラダの食材と調味料の栄養機能、嗜好性、安定性を目指して、主に化学的視点からアプローチする

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 6. 最終年度(2014年度)の目標 【連結】



## ■ 最終年度(2014年度)の目標 【連結】

| | 2012年度<br>実績 | 2013年度<br>予想 | 2014年度<br>目標 |
|---|---|---|---|
| 売上高 | 545億円 | 555億円 | 600億円 |
| 経常利益 | 25.7億円 | 25.8億円 | 27.0億円 |

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# ③．2014年3月期　業績予想

## 代表取締役社長　炭井　孝志

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 1. 業界を取り巻く環境



## 業務用食品事業の動向

人口減少と高齢化が急速に進む中で消費者の「安全志向」や「健康志向」は増進、世帯構成の変化など食生活の「個食化」や「簡便化」も一層進んでいくと思われる。

こうした中、家庭内調理が減少する傾向にあり、外食支出や中食支出は増えていくと思われるが業種間、業態間や個別企業の間での顧客の奪い合いは激しくなると見ている。

2013年度は企業業績の回復や雇用情勢の改善が期待されているが、原料相場の上昇や円安の進行により原材料価格は高騰している一方、来年度の消費税増税を控えて消費(者)の動向は読みにくく、商品開発や価格設定についても柔軟な対応が必要となる。

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 2. 2014年3月期　業績予想 【連結】



国内景気には回復の兆しが見えてはいるものの、穀物相場や卵価などの上昇により製造原価は圧迫されていて収益環境は依然として不透明感が強いが、「中期経営計画Ⅳ（フォース）2012-2014」の個別戦略を確実に進め、売上高は2期連続最高の更新55,500百万円を、経常利益は2,580百万円の確保を目指す

単位：百万円

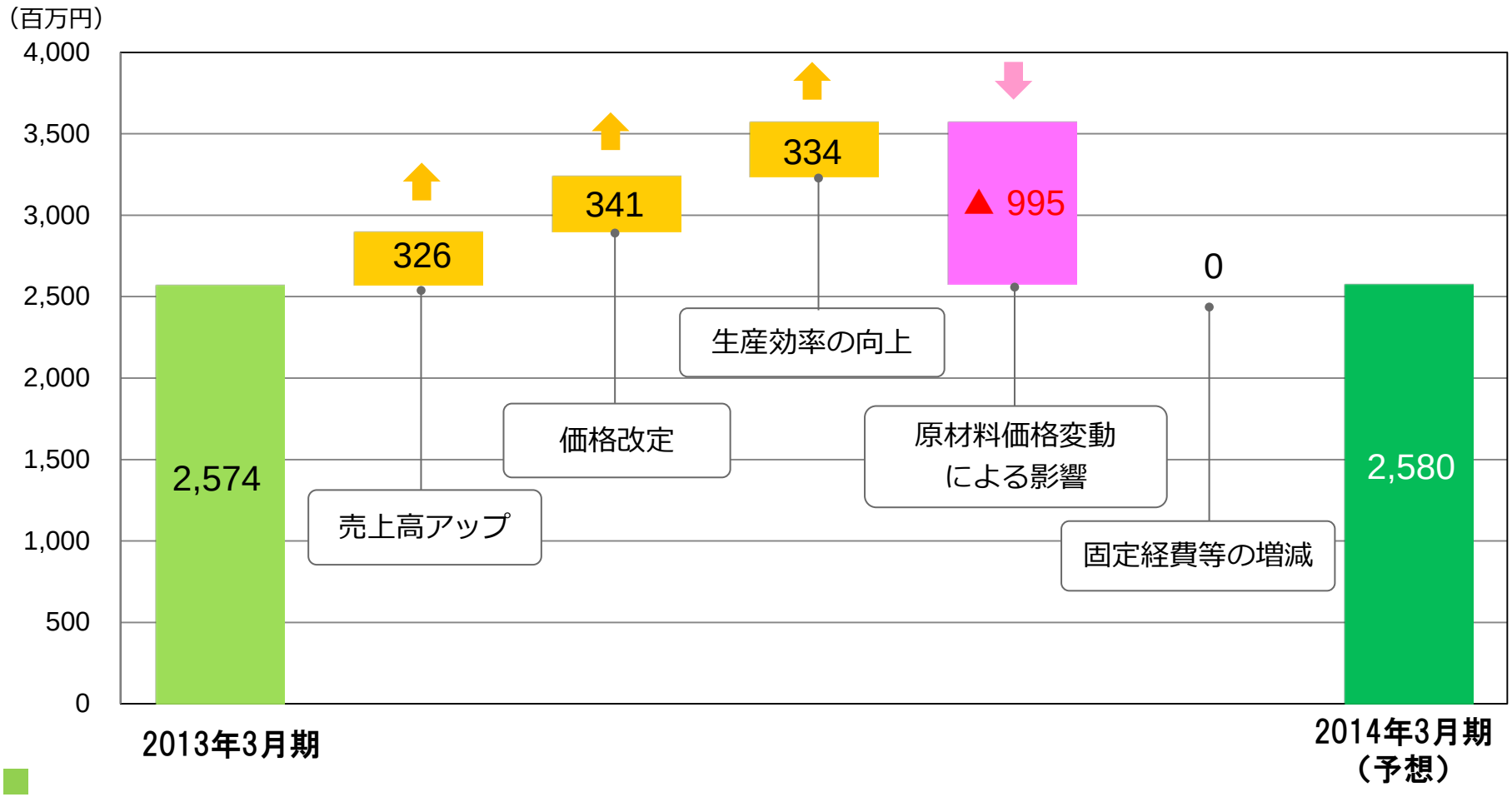
| | 2013年3月期 実績 | | | 2014年3月期 予想 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 金額 | 構成比 | 前期比 | 金額 | 構成比 | 前期比 |
| 売上高 | 54,533 | — | 5.1% | 55,500 | — | 1.8% |
| 売上総利益 | 14,904 | 27.3% | 9.4% | — | — | — |
| 販売管理費 | 12,126 | 22.2% | 5.6% | — | — | — |
| 営業利益 | 2,778 | 5.1% | 29.6% | 2,720 | 4.9% | ▲2.1% |
| 経常利益 | 2,574 | 4.7% | 24.1% | 2,580 | 4.6% | 0.2% |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,388 | 4.4% | 20.0% | — | — | — |
| 当期純利益 | 1,409 | 2.6% | 36.8% | 1,420 | 2.6% | 0.8% |
| 1株当たり当期純利益 | 99円16銭 | | | 99円92銭 | | |

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 3. 2014年3月期　経常利益増減予想【連結】



**上期以上に、円安による影響や原材料価格の上昇により収益への影響は懸念されるが、引き続き、売上高の増大を目標とし、生産工程の改善や生産効率の向上を行うことで、経常利益は前期比0.2%増の2,580百万円を目指す**



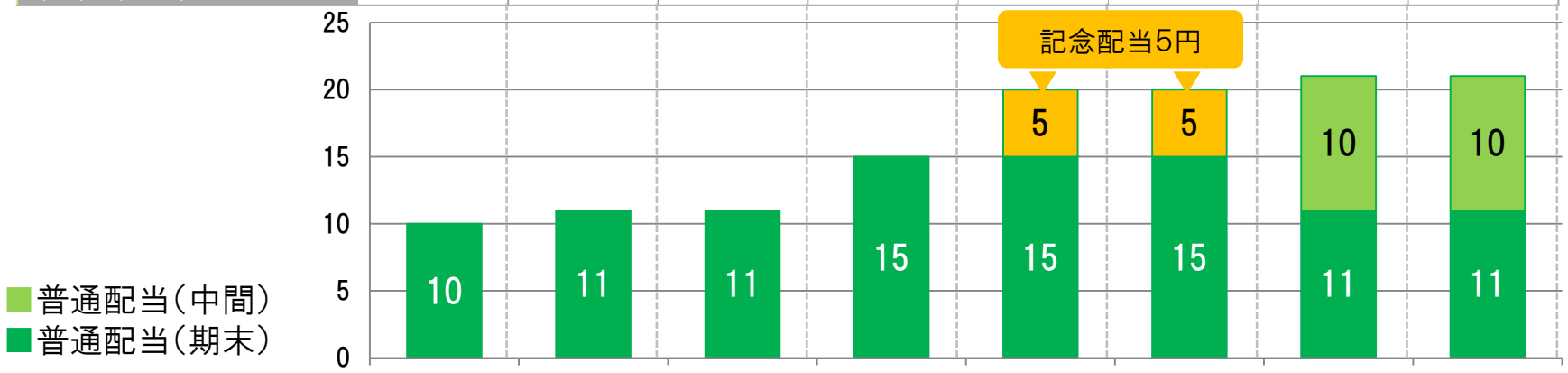

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# 4. 配当政策・株主還元



**連結ベースでの配当性向20%を意識をし、配当の継続性に配慮しつつ、当社の今後の成長と発展にあわせ、安定配当水準を高めていく**

| | 2007年3月期 | 2008年3月期 | 2009年3月期 | 2010年3月期 | 2011年3月期 | 2012年3月期 | 2013年3月期 | 2014年3月期（予想） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 配当金(円/株) | 10 | 11 | 11 | 15 | 20※3 | 20※4 | 21 | 21 |
| 配当性向(%) | 6.5 | 19.0 | 47.1 | 13.4 | 19.3 | 27.6 | 21.2 | 21.0 |
| 配当利回り(%)（ご参考）　※1 | 0.9 | 2.6 | 3.0 | 2.5 | 3.6 | 3.2 | 2.3 | - |
| 純資産(株主資本)配当率(%)（DOE）　※2 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 1.9 | 2.3 | 2.2 | 2.1 | - |




※1 配当利回り＝1株あたりの配当金(合計) ／各年3月末日時点株価（終値）×100
※2 純資産(株主資本)配当率 ＝ 1株あたり配当金(合計)／((期首＋期末 1株あたり連結純資産)÷2) ×100
※3 東京証券取引所市場第二部上場記念配当 5円を含む
※4 東京証券取引所市場第一部上場記念配当 5円を含む

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.

# お問い合わせ

- IRお問い合わせ先
  - 東京本社　：　東京都杉並区高井戸東3丁目8番13号
  - 担当者　：　執行役員　経営企画統括室長　渡辺 亮彦
  - 電話　：　03-5962-7787
  - E-mail　：　ir@kenkomayo.co.jp

- 将来見通しに関する注意事項

  本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予想に関する記述は、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

  また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成していますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

  本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、皆様ご自身の判断と責任においてご利用されることを前提に提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

Copyright (C) 2013 KENKO Mayonnaise Co., Ltd. All rights reserved.